

⑩宗教界における差別事件

二〇〇四年一月五日付の消印で、京都市内にある浄土真宗本願寺派の西本願寺宗務所、および兵庫県にある同兵庫教区内の寺院等に計四通の差別ハガキが送られている。いずれも神戸市の兵庫局の消印で、西本願寺に送られてきたハガキは「エッタの先生 事ム員をやめさ（ママ）よよ」と書かれていた。

また、二〇〇四年二月九日、京都市東山区の大谷本廟で「エタ カル」と書かれた差別落書きが発見されている。